

# 11/1~ 組織改正 危機管理担当部を新設

## 危機管理と防災業務などを一元化

11月1日から、危機管理担当部を新設します。また新設に伴い、市役所本館の事務所が一部移転します。

地震や風水害などの自然災害や新型インフルエンザによる健康被害など、さまざまな危機事象に迅速かつ総合的に対応するため、危機事象を一元的に所管する危機管理担当部を総合政策部内に新設します。また災害対策(警戒)本部を保健所・消防合同庁舎から市役所本庁舎内に移設します。それに伴い消防局の防災対策課は廃止します。

### 【事務所の移転】

| 名称            | 移転前  | 移転後   |
|---------------|------|-------|
| 情報システム統括官室    |      | 10階東側 |
| 市民政策課         | 9階西側 | 9階東側  |
| 市民企画まちづくり課    |      | 9階東側  |
| 公共建築課         | 5階西側 | 9階西側  |
| 建築指導課         |      | 9階西側  |
| 人権啓発課         | 9階東側 | 7階西側  |
| (新設)危機管理担当部長室 |      | 5階西側  |

お問い合わせは、危機管理担当部長付 ☎948-6815・FAX 934-1813 災害対策(警戒)本部(設置時) ☎987-7000・FAX 987-7744へ

# 12月3日 2011開催 人権啓発フェスティバル

市民一人一人が人権意識を高め、心豊かな人権尊重社会の構築を目的に開催します。

【日時】 12月3日(土)10時～15時50分

【会場】 総合コミュニティセンター(湊町七丁目)

【内容】 <コミュニティプラザ> 10時～福祉作業所などの手作り作品販売、人権啓発擁護委員活動紹介コーナーなど

▼<キャメリアホール> 13時～ダンスパフォーマンス、開会行事、人権啓発標語・ポスター・絵手紙入賞者表彰式▼



立木 早絵 さん

14時～全員のチャレンジヤー・立木早絵さんによるトークショーとピアノ弾き語り「さらなる一歩を踏み出そう!」

【定員】 1000人(先着順)

【料金】 無料(キャメリアホールの催しは入場整理券が必要)

【申し込み】 入場整理券は11月1日(火)から電話またははがきで、住所、氏名、電話番号、参加人数を〒790 8571 人権啓発課へ(後日、入場整理券を送付)

※無料の託児コーナーを設置。11月18日(金)までに電話で予約

お問い合わせは、人権啓発課 ☎948 6604・FAX 934 1742へ

# 11月9日は「119番の日」です

## 通報は慌てず適正に!

「119番の日」は、消防への理解を深め、防火・防災意識の高揚を図ることを目的に、昭和62年に制定されました。「119番」は緊急電話

昨年の消防局への119番通報は、3万7437件で1日平均103件でした。このうち火災・救急などの災害通報は2万1489件(57.4%)で、問い合わせ・間違など災害以外の通報が1万5948件(42.6%)。119番は皆さんの生命・財産を守る大切な緊急電話です。適正な利用をお願いします。

【緊急以外の問い合わせ先】  
火災情報など ☎925 6622  
救急病院案内 ☎925 6633

高速化した「モバイル山消防」に登録

市内を対象に震度4以上の地震、津波、火災情報などを携帯電話などに配信します。

【登録方法】①登録用アドレス [smty@mpx.wagnap.jp](mailto:smty@mpx.wagnap.jp) に空メールを送信②すぐに届く登録案内メールのURLにアクセス③利用規約を確認後、「同意する」を押す④登録画面のパスワードを入力、希望情報にチェックを入れ、「確認」を押す⑤内容を確認し、「登録」を押す⑥登録完了メールが届く(登録完了)

お問い合わせは、(消通信)指令課 ☎926 9200・FAX 9198へ

# 第4回 響け!! 言葉「ことばのがっしよ」コンクール参加グループ募集

群読(複数人による朗読)コンクールの参加グループを募集します。

【対象】 小中学生で1グループ2人以上、30人程度まで

【発表テーマ】 ①課題詩(制限時間1分)と②自由詩(同3分)の両方を発表▼①小学生Ⅱ小海永二「いのち」、中学生Ⅱ武者小路実篤「何処までも生きよ」②自由詩・伝えたいメッセージ(既存の詩・歌詞手紙やオリジナル作品)

【審査】 第1次審査Ⅱ映像審査によりコンクール出場約20グループを選抜(発表は平成24年2月上旬)▼コンクールⅡ平成24年2月19日(日)13時～総合コミュニティセンター(湊町七丁目)キャメリアホール※午前中にリハーサル実施予定

【申し込み】 平成24年1月20日(金)(消印有効)までに、郵送で所定の申込用紙と発表の模様を収録した映像を〒790 8510 南海放送営業開発部「ことばのがっしよ」コンクール係へ

※課題詩および申込用紙は南海放送ホームページにあります

お問い合わせは、国際文化振興課 ☎948 6634・FAX 99001へ



# 八坂地区 タウンミーティング No.11

9月29日開催・青少年センター・参加者80人

## 住民の声

八坂小学校・公民館でホテルを育成しており、今年も街中で100匹以上のホテルを見る事ができました

市は大型店舗撤退後の跡地利用をどう考えているのか

避難場所となっている八坂小学校・公民館の耐震化を早くしてほしいです

※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します



地区の課題を市長と話す八坂地区の住民

## 参加者募集

第14回Ⅱ潮見地区

【日時】 12月2日(金)19時～20時30分

【場所】 潮見公民館(吉藤四丁目) 2階大会議室

【定員】 80人程度

第15回Ⅱ宮前地区

【日時】 12月16日(金)19時～20時30分

【場所】 宮前公民館(古三津一丁目) 2階大会議室

【定員】 100人程度

【共通事項】 各開催地区内に在住または通勤・通学している人

【申し込み】 11月15日(火)までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書(市民参画まちづくり課へ市役所本館9階)・潮見支所・三津浜支所・市ホームページ(あり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、市長と話したいことを書いて、〒790 8571 市民参画まちづくり課 [zichin@city.matsuyama.ehime.jp](mailto:zichin@city.matsuyama.ehime.jp) または潮見支所・三津浜支所へ

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6338・FAX 934 3157へ

# 「誇れる」地域の宝 八坂編 ~まちのいいところ~



市民の新たな憩いの場 石手川緑地

## 水と緑の癒やしの空間

八坂地区は、人口5214人、世帯数3158世帯(10月1日現在)で、地区の木と花は「ツツジ」と「コスモス」です。市中心部に位置し、買い物や交通の便がとて良く、青少年センターなどの公共施設もあります。

この地区が「八坂」と呼ばれるようになったのは明治4年にまでさかのぼります。当時、京都の祇園神社が八坂神社と改称され、そのとき古くからあった祇園分社も「八坂神社」と改められ、周辺の町名も八坂町と呼ばれるようになったと言われています。

また中の川周辺では、八坂公民館ホテルボランティア部が水路の清掃などを行い、平成5年ごろからホテルの育成にも取り組んでおり、初夏になるとホテルが飛び交い、多くの人を楽しませています。



市民に親しまれるフライブルク庭園

備され、日中は散歩やジョギングを楽しむ人などの新たな憩いの場として多くの人に利用されています。繁華街にある八坂公園内には、姉妹都市ドイツ・フライブルク市からベンチなどの資料提供を受け整備したフライブルク庭園があり、同市との友好のシンボルとして多くの市民に親しまれています。